

水質検査成績書

第 15-07828 号

依頼者 網走郡美幌町字東2条北2丁目25番地

美幌町水道事業管理者 美幌町長 土谷 耕 治 様

2015年 09月 16日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	上水道				
採 水 年 月 日	2015年 09月 16日		天 候	前 日	曇	当 日	晴
施 設 名	美幌町水道事業						
水 源 名 称	網走川水系女満別川						
採 水 地 点	美幌町字東2条北2丁目 美幌町役場庁舎 給水栓 (11時16分採水)						
採 水 者	清 水 誠 一	所 属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター				
気 温	21.5 ℃		水 温	14.7 ℃		残留塩素	0.4 mg/L
No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準		検 査 方 法		
1	一般細菌	0 1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。		標準寒天培地法		
2	大腸菌	不検出	検出されないこと。		特定酵素基質培地法		
3	亜硝酸態窒素	<0.004 mg/L	0.04mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		
4	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001 mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法-ストリウム吸光度法		
5	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.26 mg/L	10mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		
6	塩素酸	0.07 mg/L	0.6mg/L以下。		イオンクロマトグラフ法		
7	クロロ酢酸	<0.001 mg/L	0.02mg/L以下であること。		LC-MS法		
8	クロロホルム	0.002 mg/L	0.06mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		
9	ジクロロ酢酸	0.001 mg/L	0.03mg/L以下であること。		LC-MS法		
10	ジブromクロロメタン	<0.001 mg/L	0.1mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		
11	臭素酸	<0.001 mg/L	0.01mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法-ストリウム吸光度法		
12	総トリハロメタン	0.002 mg/L	0.1mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		
13	トリクロロ酢酸	0.001 mg/L	0.03mg/L以下であること。		LC-MS法		
14	ブromジクロロメタン	<0.001 mg/L	0.03mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		
15	ブromホルム	<0.001 mg/L	0.09mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		
16	ホルムアルデヒド	<0.003 mg/L	0.08mg/L以下であること。		溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法		
17	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下であること。		ICP-MS法		
18	鉄及びその化合物	0.01 mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。		ICP法		
19	塩化物イオン	12.4 mg/L	200mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		
20	蒸発残留物	92 mg/L	500mg/L以下であること。		重量法		
21	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	0.5 mg/L	3mg/L以下であること。		全有機炭素計測定法		
22	pH値	6.8	5.8以上8.6以下であること。		ガラス電極法		
23	味	異常なし	異常でないこと。		官能法		
24	臭気	異常なし	異常でないこと。		官能法		
25	色度	<1 度	5度以下であること。		比色法		
26	濁度	<0.1 度	2度以下であること。		積分球式光電光度法		
27		以下余白					
28							
29							
30							

検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成27年3月12日厚生労働省告示56号)
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。
検 査 期 日	2015年 09月 16日 ~ 2015年 09月 28日
検 査 責 任 者	吉 田 博 文

2015年 09月 28日

水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号
 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号
 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号
 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター



- 成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。
- 本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。